



## 2022年7月

---

- [今回のリリースでの新機能 \(1 ページ\)](#)
- [このリリースでの変更点 \(2 ページ\)](#)
- [不具合 \(2 ページ\)](#)

## 今回のリリースでの新機能

### Cisco DNA Spaces ダッシュボード

次の機能が [Cisco DNA Spaces] ダッシュボードに導入されました。

Secure File Transfer Protocol (SFTP) データエクスポート設定が Cisco DNA Spaces ダッシュボードで利用できるようになりました。Cisco DNA Spaces ダッシュボードで、[Menu] アイコン

(☰) をクリックし、[Setup] > [Data Export] を選択します。このオプションを使用して、生データを CSV ファイルとして SFTP サーバーに自動エクスポートするように構成します。

エクスポートできるデータの種類は次のとおりです。

- アクセス
- Right Now : 人数 (Wi-Fi)
- エンゲージメント : ルールアクティビティ
- ロケーションペルソナ : ルールアクティビティ
- オープンローミング : ユーザーデータ

VPN を介した SFTP 接続のルーティングの詳細については、[Cisco DNA Spaces のサポート](#)にお問い合わせください。

## このリリースでの変更点

### マップサービス

Map Service では、次の機能強化が加えられました。

- **Cisco Prime Infrastructure から Cisco DNA Center へのマップ階層移行のサポート**：Cisco DNA Spaces Location Hierarchy は、Cisco Prime Infrastructure から Cisco DNA Center へのネストされたサイトの移行データのインポートをサポートするようになりました。
- **Cisco DNA Center のネストされたサイト階層のサポート**：新しいサイトを Cisco DNA Center から既存のサイト階層の上にある Cisco DNA Spaces にインポートまたは同期できるようになりました。
- **計画されたアクセスポイント (AP) インポートのサポート**：計画された AP を Map Service にインポートできるようになりました。

## 不具合

不具合では、Cisco DNA Spaces アプリケーションでの予期しない動作について説明します。「解決済みの不具合」と「未解決の不具合」では、このリリースの不具合を示します。

各不具合について、次の情報が提供されます。

- **識別子**：各不具合には、一意の識別子 (ID) が割り当てられます。識別子は CSCxxNNNN というパターンで、*x* は任意の文字 (a ~ z)、*N* は任意の数字 (0 ~ 9) です。これらの ID は、セキュリティアドバイザリ、フィールド通知、その他のシスコのサポートドキュメントなど、シスコのマニュアルでよく使用されます。Technical Assistance Center (TAC) エンジニアまたはその他のシスコのスタッフからも、特定の不具合の ID が提供されます。
- **説明**：不具合が発生したときに観察された内容の説明。

Cisco DNA Spaces のこのリリースでは、未解決または解決済みの不具合はありません。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。